

令和3年度 第75回関東高等学校女子バスケットボール大会

令和3年6月12日(土) Bブロック 1回戦 ALSOKぐんまアリーナ Cコート 第1試合

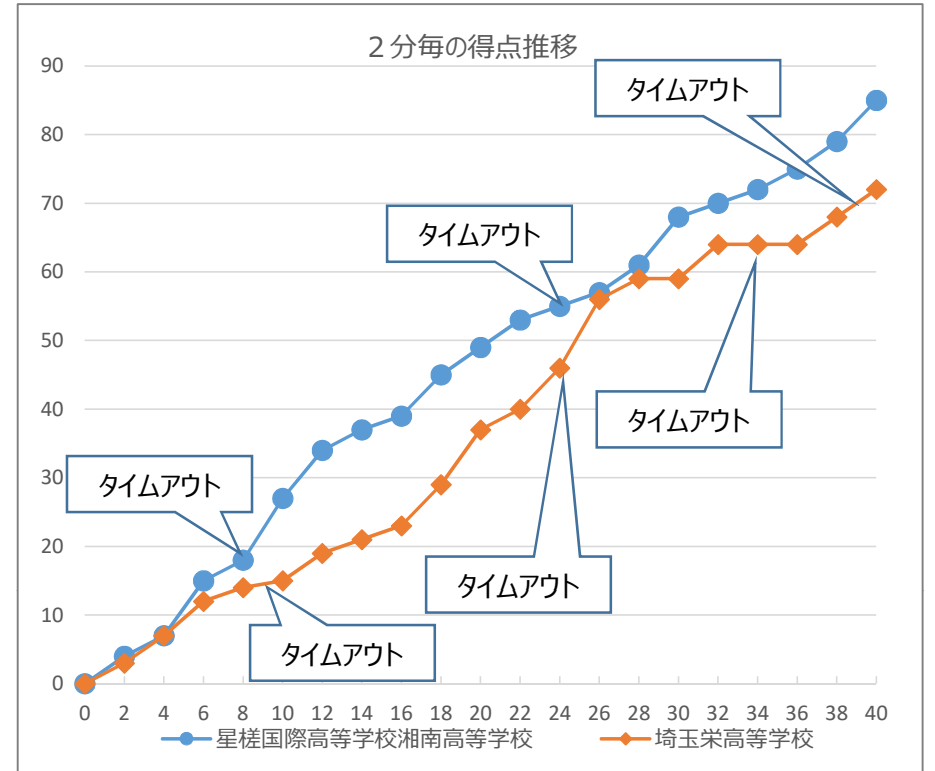
チームA	85	27	1st	15	72	チームB
星槎国際高等学校湘南高等学校 (神奈川県)		22	2nd	22		埼玉栄高等学校 (埼玉県)
		19	3rd	22		
		17	4th	13		
			OT			

Aチーム： 星槎国際高等学校湘南高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
1	*	4	吉岡 寧	24	1	4	9	17	3	4	2	1	2	3	
2	*	5	榎木 莉子	7	1	3	2	4	0	0	2	3	9	12	
3		6	長田 琉愛	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
4		7	加藤 理棧	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	
5		8	若狭 月瑠												
6		9	加藤 ねね												
7		10	杉崎 野乃佳												
8		11	溝口 瑠夏												
9		12	加倉 滯奈	10	0	3	4	8	2	2	0	0	0	0	
10	*	13	梅島 りの	4	0	0	2	5	0	0	1	3	1	4	
11	*	14	生島 花菜	26	3	8	7	11	3	5	3	0	3	3	
12		15	河村 麗												
13		16	北川 みなみ												
14		17	坂本 理沙子												
15	*	18	渡辺 ひじり	12	0	0	5	7	2	2	2	2	8	10	
HC/TEAM				原田 学											
合計				85	5	18	30	53	10	13	11	9	24	33	

Bチーム： 埼玉栄高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
1		8	海野 李菜												
2		12	矢野 未久	6	2	4	0	4	0	0	0	1	2	3	
3		15	伊藤 琴子	4	1	4	0	2	1	2	1	0	6	6	
4	*	16	下田 美希	4	0	1	2	8	0	2	5	1	2	3	
5		18	宮城 亜菜音	11	2	5	2	9	1	2	3	0	0	0	
6	*	19	衣川 璃来	11	1	4	3	14	2	6	0	3	2	5	
7		22	鹿又 安結												
8		23	戸沢 雪乃												
9	*	25	石川 紫音	5	0	0	2	5	1	2	5	4	2	6	
10		26	田中 美紗	1	0	0	0	1	1	2	0	2	1	3	
11		38	ポアテン アマ												
12	*	77	山田 七星	22	6	14	2	5	0	0	1	0	4	4	
13		91	田中 理奈												
14	*	95	遠藤 亜美	8	0	0	4	8	0	0	0	5	2	7	
15		99	高橋 美樹												
HC/TEAM				目 由紀宏											
合計				72	12	32	15	56	6	16	15	16	21	37	



戦評

記者：水上 光久 (群馬県高体連)

1Q: 両チームマンツーマンディフェンスで始まったゲームは、互角の立ち上がりとなり、5分経過したところで、9-9。星槎湘南は、ゴールの付近をダブルチームで守り、埼玉栄にシュートを決めさせない。湘南#4、#14がシュートを的確に決め、徐々にリードを広げ、27-15で1Q終了。

2Q: 栄はディフェンスを2-3ゾーンに変え、流れを掴み、押し気味にゲームを進めるが、シュートがリングに嫌われ、なかなか点差を詰められない。逆に湘南は、ディフェンスリバウンドを取り、確率の高いシュートで43-25とリードを広げる。栄はタイムアウトを立て続けに取りシュートに迷いがなくなったためか、#77、#18の3Pシュートが決まり始め、49-37と12点差に戻して前半終了。

3Q: 両チームマンツーマンディフェンスで始まった後半は、栄#18、#77の3Pシュートで7点差に詰めるが、湘南も#14のシュートなどで、追いつかせない。栄はタイムアウトをとり、シュートを決めた後に、オールコートプレスを仕掛ける。湘南にミスが出て57-53と4点差になったところで、湘南が初めてタイムアウトを取る。しかし、流れは止められず、残り3分57-58と栄がついに逆転。ここから湘南は、再度ディフェンスの圧力を増し、栄のミスを誘い、68-59と再逆転して3Q終了。

4Q: 両チームとも激しいディフェンスプレッシャーを受け、シュートが決まらない。残り4分湘南#14の3Pシュートが決まり、75-64となり、栄タイムアウト。その後1進1退の攻防が続いたが、湘南が1Qのリードを守りきり、85-72で勝利した。

主審	第1副審	第2副審
平原 勇次 (本部)	後藤 紘則 (群馬県)	山田 康平 (群馬県)